

2026 年度 哲学若手研究者フォーラム研究集会案内

今年度も皆様のお力添えにより、研究集会を開催できること運営委員一同大変嬉しく存じます。2020 年度から 2022 年度までは、新型コロナウイルス感染予防のため、オンライン形式での開催を続けてまいりましたが、2023 年度からは 2019 年度以前と同様に対面形式での開催を再開いたしました。本年は、その再開から 4 年目にあたります。

また、昨年度からは昨今の猛暑を考慮し、10 月の開催としたり、ポスター発表の枠を設けたりといくつか変更を加えております。本年度では（個人発表・ワークショップ・ポスター発表すべて含めて）115 件のご応募をいただきました。多くの若手研究者の皆様に発表の場としてお選びいただけたことを、大変嬉しく受け止めております。昨年度より設けましたポスター発表につきましては、「コアタイムと閲覧時間を分けてほしい」とのご意見を頂戴しましたので、本年度は三部構成とし、各部の後に閲覧専用の時間を設けました。

さらに今年度は、研究集会の会場を国立オリンピック記念青少年総合センターから学習院大学に移すこととなりました。加えて、対面開催の再開以降、一部の方のご厚意で開催していただいていた懇親会を、本年度より運営委員主導のもと正式に開催する運びとなりました。ご予定の調整など、皆様のご理解とご協力に厚く感謝申し上げます

このように、年々規模を増しております本フォーラムではございますが、さらなる発展と円滑な運営のため、運営委員はもちろん、発表者を含む参加者の皆様のお力添えを引き続き賜えますと幸甚でございます。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

■ 日程・受付

開催日程 : 2026 年 10 月 10 日（土）9:00～17:40／10 月 11 日（日）9:00～18:50

※10 月 10 日（土）は 17 時 40 分終了後、18 時までに会場から退出をお願いいたします。

受付開始時刻 : 1 日目 2 日目ともに、8 時 30 分より受付開始

受付会場 : 学習院大学 目白キャンパス 北 1 号館 3 階 308 号室内（入口付近に受付を設けてございます）

※必ず当日受付を済ませたうえでご参加ください。

※受付にて名札をお配りいたします、ご着用のほどお願いいたします。

・名札の返却と 2 日目の受付に関しまして

フォーラムに両日ともご参加いただく場合は、1 日目のお帰りの際に、名札を返却する必要はございません。ご自身でお持ちいただき、翌日もまたご使用ください。また、1 日目に受付を済ませた方は、2 日目にご参加くださる場合でも受付は不要です。

2 日目のフォーラムにご参加にならない方は、恐れ入りますが、1 日目にお帰りの際に名札を受付までご返却ください。両日ご参加される方は、2 日目のお帰りの際に名札を受付までご返却ください。

■ 参加申し込みについて

参加費 : 無料

参加登録 : Peatix によるオンライン事前登録 (下記リンクよりご登録ください)

[2026 年度 哲学若手研究者フォーラム 参加登録 | Peatix](#)

参加登録期日: 2026 年 10 月 9 日 (金) 23:59

■ 会場

学習院大学 目白キャンパス (Google マップは[こちら](#))

〒171-8588 東京都豊島区目白 1 丁目 5 - 1

TEL: 070-4313-7568 (運営委員・榊原)

■ 会場アクセス

JR 山手線「目白」駅より 徒歩約 10 分 (キャンパスまでは徒歩 30 秒)

東京メトロ副都心線「雑司が谷」駅より 徒歩 10~15 分 (キャンパスまでは徒歩 7 分)

学習院大学 HP 上の[アクセス案内](#)も併せてご覧ください。

■ 旅費の支援について

遠方からご参加の方への支援については、追ってご案内いたします。

■ 手荷物について

運営では、荷物のお預かりは行なっておりません。各自で、貴重品等の管理をお願いいたします。また、学習院大学の中にもコインロッカー等はございませんのでご注意ください。なお、最寄りのコインロッカーは目白駅構内のものとなります。

■ 休憩所・待機室について

待機室は 10 日 (土)、11 日 (日) とともに、307 号室にございます。両日とも 8 時 30 分からご利用でき、1 日目は 17 時 40 分、2 日目は 18 時 50 分までご利用可能です。ただし、上述しましたように、貴重品の管理は各自の責任のもとをお願いいたします。

■ 体調管理について

昨年度より研究集会は猛暑を考慮し、10 月開催といたしました。しかしながら、当日もなお暑さが予想されます。そのため水分補給や適宜の休憩を心がけるなど、各自で体温調節、体調管理に十分ご留意くださいますようお願い申し上げます。

■ ご体調がすぐれない場合

研究集会受付 (308 号室) にいる運営委員にお声がけいただくか、総務の榊原までお伝えください。運営にて、簡易的ではありますが救急用品を常備してございます。

■ 食事

1 日目、2 日目ともに昼食のご用意はございません。また、学習院大学の食堂は営業しておりません。購買は 1 日目のみ営業がございます。

各教室で、食事をとっていただいても構いません。ただし、ごみは持ち帰るかまたは事務局が用意するごみ袋にお捨てください（くれぐれも、学習院大学設置のごみ箱にお捨てにならないようお願いいたします。）

■ 駐車場について

学習院大学の駐車場を利用することはできません。近場のコインパーキング等をご利用ください。

■ 質疑応答及び司会進行にあたってのお願い

本フォーラムは、若手研究者の学術的トレーニングの場でもあります。質疑応答をされるにあたり、質問者であれ応答者であれ、また、司会者であれ、参加者各自が学術的トレーニングにとって有益な教育的配慮をお持ちくださるようお願いいたします。例えば、質問や応答をするにあたり、一方的に非難したり、自らの考えを押し通したりはしないようご配慮ください。各自が互いに尊重し合えるような場を形成してくだされば幸いです。司会をご担当してくださる方におかれましては、別ページ記載の「司会者マニュアル」をご確認ください。

■ 総会について

総会は、若手フォーラムのあり方について意見交換をする場です。決算報告や活動内容報告も行われます。今年度は 1 日目の 14 時 50 分より 201 号室で行います。参加者の皆様の積極的なご出席をお待ちしております。

■ 会場利用にあたっての注意点

当日、他の教室では授業が行われております。そのため、教室外ではお静かにお願いいたします。特に 10 月 10 日（土）の午前中は授業が実施されておりますので、廊下での会話はお控えいただくか、小声でお願いいたします。教室の移動の際も、走ったり大きな声を出したりなさらないようご注意ください。

また、ごみは各自でお持ち帰りいただくか、運営委員が設置しているごみ袋にお捨てください（くれぐれも、キャンパス内のごみ箱にお捨てにならないようお願いいたします）。各教室は、利用後、原状復帰が必要です。運営委員が最終的には見回りを行います。可能な範囲でご協力をお願いいたします。専用のごみ袋が見当たらない場合や、袋がいっぱいになっている場合は、お手数ですが受付または近くの運営委員までお声かけください。

なお、その他何かお困りごとがある場合は、受付等におります運営委員にお声かけください。会場や設備について何かお困りごとがございまして、学習院大学の教職員・学生の方にお尋ねになることはお控えください。学習院大学の方々は本フォーラムの運営にはかかわっておられず、ご対応いただくことができません。また、大学の方からお声をかけられた場合には、丁

2026 年度 哲学若手研究者フォーラム研究集会案内

寧にご対応くださいますようお願いいたします。周りの方のご迷惑にならないよう、ご協力をお願いいたします。

■ 懇親会について

日時：10 月 10 日（土）19 時 00 分～（2 時間程度）

場所：HUB 東口 ANNEX <https://www.pub-hub.com/index.php/shop/detail/26>

会費：5000 円前後

参加申込：9 月 28 日（月）まで

申し込みフォーム：<https://forms.gle/fSbA61ZjZv5PSeas9>

飲み放題と簡単な軽食がつきます。会場費込みなので少し割高に思われるかもしれませんが、多くの方にご参加いただくことで、会費も安くなる見込みです。ぜひ周りの方とお誘いあわせの上、ご参加ください。

なお、会場の都合により、ヴィーガン・ベジタリアン等の食事対応は難しい状況です。食事に配慮が必要な方には申し訳ございませんが、お飲み物を中心にお楽しみいただくか、事前にお食事をお済ませのうえご参加いただければ幸いです。ご不明な点は、申し込みフォームの自由記述欄またはメールにてお知らせください。

※ 注意事項：人数により会場は変わる可能性があります。その場合には申込者に連絡いたします。

◆ ◆ インクルーシブな施設利用について ◆ ◆

一昨年度、昨年度に引き続き対面開催をするにあたり、施設利用について以下の点をご確認ください。なお、2023 年度より運営側による会場宿泊の手配は終了いたしました。ご承知おきください。

■ 研究集会が行われる北 1 号館について

- ・エレベーターあり
- ・多目的トイレはエレベーターの向かいにあります（男女共用です。オールジェンダー用トイレはございません）
- ・食堂営業なし（各教室内で、持参したお弁当などの飲食は可能です）
- ・学内の購買は 1 日目のみ営業しております

■ インクルーシブな施設利用のために

ジェンダーアイデンティティ、宗教、障がいや持病、その他のさまざまな理由によって個別の対応を必要とする方は、事前であれ、当日であれ、運営委員までお気兼ねなくご相談ください。なお、ご相談いただいた内容を今年度の運営委員外に他言することはありません。

その他何かお困りの場合も、遠慮なく運営委員にお尋ねください。

◆ ◆ 発表者の皆様へのご案内 ◆ ◆

■ 口頭発表（個人・共同研究、ワークショップ）発表者の方への留意事項

（時間割り当てについて）

ご自身の発表枠（50 分・110 分）の範囲内でしたら、発表時間の使い方（発表・質疑応答時間の配分など）は自由です。円滑な進行のため、プロジェクタへの接続などは、休憩時間など発表の合間の時間にご準備いただけますよう、ご協力をお願いいたします。

（会場設備について）

各教室には、プロジェクタ設備がございます。HDMI でのみ接続が可能です。変換器などは各自でご準備をお願いいたします。Wi-Fi につきましては、eduroam のみ使用可能です。Wi-Fi 接続のサポートや電波の強度について保証はできかねますので、あらかじめご了承ください。なお、**発表のオンライン配信は禁止**とさせていただきます。ご了承ください。

ご不明点などは、お気軽に運営委員までお尋ねください。

（資料配布にあたって）

資料配布をされる場合、各部屋の定員が約 30~60 名となっております。印刷して資料を用意する場合は、この定員数をひとつの目安にいただければ幸いです。なお、資料配布は強制ではなく任意となっております。また、資料の配布方法につきましても、印刷物の配布、URL や QR コードによるダウンロード制など、様々な方法があると思われます。いずれにしても発表者の方々のご判断にお任せいたします。なお、運営委員では資料の印刷を承っておりませんので、各自でのご準備をお願いいたします。

クラウド上に発表資料をアップロードし、QR コードによるダウンロード制をとる場合は、あらかじめ QR コードを印刷したものを提示されることがあると思います。その際には、発表終了後、受付に QR コードを印刷した用紙をお預けいただければ、発表の聴講ができなかった人にも資料受取の機会を設けることができます。受付に設置する QR コードを印刷した用紙には、「発表者氏名」「発表題目」を明示してください。

■ ポスター発表者の方への留意事項

(時間割り当てについて)

本年度のポスター発表は、10月11日(日)に406・407・408号室にて、三部構成で行います。昨年度のアンケートにて「コアタイムと閲覧時間を分けてほしい」とのご意見を頂戴しましたので、各部にコアタイムと閲覧専用時間を設けました。

	設営	コアタイム	閲覧専用時間	撤去
1部	8:00-9:00	9:00-9:50	9:50-10:20	10:20-11:00
2部	10:20-11:00	11:00-11:50	11:50-12:20	12:20-13:00
3部	12:20-13:00	13:00-13:50	13:50-14:20	14:20-15:00

コアタイムは、ご自身のポスターの前に在席し、参加者の質疑に応じていただく時間です。時間の使い方(説明・質疑応答の配分など)は自由です。

閲覧専用時間は、参加者が自由にポスターをご覧になる時間です。在席は任意ですので、他の発表をご覧いただいても構いません。

部ごとにポスターを入れ替えますので、**閲覧専用時間の終了後、次の部の設営時間内に必ずご自身でポスターを撤去してください**。撤去されずに残っているポスターは、運営の判断で取り外し、受付にてお預かりいたします。

設営は、ご自身の部の設営時間内にお済ませください。**1部の方は9時開始となりますので、受付開始(8時30分)より早い8時台のご来場をお願いいたします**。会場に到着されましたら、ポスター会場(406~408号室)の運営委員にお声かけください。掲示場所をご案内いたします。

(ポスター掲載にあたって)

お一人当たり、A0サイズ(1189×841mm)相当のスペースが割り当てられます。そのスペースの範囲内であれば、資料を複数掲載しても構いません(例:A4スライド資料16枚など)。本年度は、**壁面およびホワイトボードへの掲示となりますので、A4用紙に分割して印刷される方が、運搬も掲載も容易かと存じます**。

ただし、ご自身の発表タイトルと氏名がわかる資料を必ず掲載してください(例:A0ポスターの上部に記載する、A4スライド資料でタイトル資料を掲載するなど)。

掲示用の**養生テープとマグネットは、運営委員のほうで用意いたします**。ご自身でお持ちのテープ等をお使いいただいても構いませんが、**会場の壁面を傷めないよう、剥がす際に糊が残らない弱粘着のものをご使用ください**。強粘着の両面テープやガムテープは、壁紙を剥がしてしまうおそれがありますので、お避けくださいますようお願いいたします。ご不安な場合は、運営が用意したものをご利用ください。

撤去の際は、**テープ跡が残っていないかご確認ください**。本年度の会場は無償でお借りしているものですので、原状復帰にご協力をお願いいたします。

発表者の皆様へのご案内

(トラブルシューティング)

発表準備、発表中に困ったことがあれば、現地の運営委員に声をかけてください。また会場受付におります運営委員に問い合わせさせていただいても構いません。

◆ ◆ 司会者マニュアル ◆ ◆

今年度の哲学若手研究者フォーラム研究集会では、口頭発表の司会を、発表者の中でご快諾くださった方々に兼任していただいております。この場を借りて感謝を申し上げます。

司会の割り振りにあたっては、ご負担をできるだけ軽くするため、**可能な限りご自身の発表と同じ教室で、かつ発表の直前または直後のコマ**になるよう配慮いたしました。教室を移動していただく必要はほとんどなく、また、ご自身の発表の前後をご覧いただければ担当のコマが分かるようになっております。ただし、口頭発表の枠数に対してご快諾くださった人数との兼ね合いから、一部の方には二度の司会をお願いすることとなりました。何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

なお、タイムテーブルに司会者が複数人記載されている場合は、その中のどなたかお一人にご担当いただければ結構です。

このような形での司会割り振りとなりますので、司会を担当することになる発表が、ご自身の専門とは全く異なる可能性もございます。学会や研究集会によっては、司会の方が発表者の紹介をしたり、発表内容のまとめを行ったり、想定質問したりとさまざまな役目を果たす必要があるかと思われます。ですが、本研究集会では、上記の事情および若手のキャリア形成の場としての研究集会という観点から、そのように振る舞うのは困難な場合もあると考えます。ですので、司会をしてくださる発表者の方には、運営よりマニュアルをご用意いたしました。以下をご参考に発表の司会 をしてくださればと存じます。

- ・ 司会者は教室前方に着席してください。
- ・ 開始時刻になりましたら、「定刻になりました。〇〇（発表者氏名）さんの発表を始めます。それでは〇〇さん、よろしくお願いします」というように、発表の開始を促してください。
- ・ 発表が終わりましたら、「〇〇さん、ありがとうございました。それでは質疑応答に入ります。質問がある方は、挙手のうえ、お名前を述べてからご質問ください」というように、質疑応答の開始を促してください。
- ・ 質疑応答中は、挙手者の確認をし、指示してください。その際、複数の方が手をあげている場合は、早くに手を挙げた方から指示してください。また、同時の挙手が複数人いる場合は、「司会者の近くにお座りの方から質問をお願いします」というように指示してください。
- ・ 挙手者を指示するとき、挙手者の外見的特徴に言及したり、そこから推定して性別に言及 したりすることは避け、挙手者の着席位置で指示してください。たとえば、「中央の

3 列目の方」「入口奥側の方」というようにおっしゃっていただくのと同時に、手のひらを上にした状態で その方向を指示してください。

- ・ 挙手者がいない場合は、挙手する方が出てくるまでお待ちください（司会者の方が質疑を するかどうかはご自身にお任せします）。
- ・ 終了時刻が近づいて挙手者がいた場合、「もうまもなく終了時刻ですので、手短にお願いします」と一言伝えてください。
- ・ 終了時刻になりましたら、「定刻になりました。これで〇〇さんの発表を終わります。ありがとうございました」というように、発表の終了を案内してください。

※発表や質疑応答中は、発表者におかれましても、質問者におかれましても、司会者におかれましても、お互いを尊重しあうようお願いいたします。たとえば、人格攻撃をすることや発表とは無関係の質問・応答をすること、自説の強要、立場を利用しての権威的発言をすること、発表の妨害をすることなどは避けてください。このような態度の参加者がいた場合、司会者の方におかれましては、お手数ですが、発表や質疑応答を中断し、受付（308 室）にいる運営委員をお呼びください。